

参加費
無料

家族支援の視点で考える ダブルケア・ヤングケアラー 支援力向上研修

参加者にはダブルケア
支援研修用テキスト
を進呈します

ダブルケア・ヤングケアラーの当事者世界を理解する

少子高齢化の進展により、介護を取り巻く厳しい実情が顕在化している中で、若い世代が介護に直面し、多くの困難を抱えていることが指摘されています。昨今のこうした家族内ケアを巡る課題には、ケアを有する家庭全体を捉えた支援が求められます。本研修では、家族支援の視点から、ヤングケアラーやダブルケアラーといった若い世代のケアラー支援についての理解を深めていきます。

※主任介護支援専門員要件研修です。

日時 2024年1月24日(水) 13:30～16:30(受付13:15)

対象者 ケアマネジャー、ソーシャルワーカー
介護サービス従事者など(定員:30名)

会場 ウィルあいち(愛知県女性総合センター) 特別会議室
〒461-0016 名古屋市東区上豎杉町1番地

申込 裏面記載のGoogleFormsにて
1月15日(月)までにお申し込みください。

※定員を上回るお申込みがあった場合、事務局より参加の調整をお願いする場合があります。ご出席いただける場合は特にご連絡はいたしませんのでご了承ください。

お問い合わせ

申込について: 名介研事務局 TEL 052-253-6758

内容について: 名古屋学院大学(澤田) Email: sawada@ngu.ac.jp



【共催】名古屋学院大学 名古屋市介護サービス事業者連絡研究会
一般社団法人ダブルケアパートナー

【協力】愛知県

研修内容

◎ダブルケア支援の現状と課題

名古屋学院大学現代社会学部講師 澤田景子

◎ヤングケアラー支援の現状と課題

愛知県福祉局児童家庭課 子ども未来応援グループ
(ヤングケアラー・コーディネーター) 岸上芳晴

◎ダブルケア経験談

一般社団法人ダブルケアパートナー 杉山仁美

◎ヤングケアラー経験談

さくらウクレレスタジオ 橋本英明

◎グループワーク

ダブルケア版クロスロードゲーム

ヤングケアラー版クロスロードゲーム

一般社団法人ダブルケアパートナー 川崎裕子
名古屋学院大学学生 (ファシリテーター)

◎家族支援の視点で考える相談援助・ケアマネジメント

一般社団法人ダブルケアパートナー 萩原美恵子

研修について

- 事前申し込みされていない方の参加はできません。
- 主任介護支援専門員要件研修です。希望者には修了証を発行します。必要な方は申込フォームで必ず「要」を選択してください。
- 本研修は名古屋学院大学が選定された文科省「私立大学研究ブランディング事業（2018年度採択）」の一環として実施いたします。

〈2023年度ダブルケア・ヤングケアラー研修 申込み方法〉

下記GoogleFormsよりお申し込みください。

申込み期限は1月15日（月）までとなります

お申込みフォームURL

<https://forms.gle/SUfyDpF8JeffL3JM6>



申込みに関するお問い合わせは
【名介研事務局】まで

TEL 052-253-6758

E-mail jimukyoku@meikaiken.gr.jp